

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和5年7月13日（木）午後1時30分～2時25分

2 開催場所

山梨県甲府市蓬沢 1-15-35

山梨県自治会館 研修室 1・2

3 出席者

理事長	塩澤	浩		
副理事長	村上	信行	高村	正一郎（代）
常務理事	小島	徹		
理事	井上	弘之（代）	内藤	久夫（代）
	鈴木	幹夫	望月	智
	小林	茂澄	望月	利樹（代）
監事	堀内	富久	渡辺	喜久男
	小泉	久司		

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数 10 名の出席があった為、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

- ・はじめに、当会理事であります手塚司朗県医師国保組合理事長様が去る6月8日ご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表しますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。
- ・本日は、山梨県国民健康保険団体連合会の役員会を開催いたしましたところ、役員の皆様方には公務ご多忙の中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。また、平素より、当連合会の事業運営に多大なご尽力を賜っておりますことに、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。
- ・今月 28 日に開催を予定しております当連合会の通常総会は、100 回目の節目を迎えることとなります。これまで、診療報酬の審査支払業務をはじめ、数多くの業務を着実に実施することが出来たのは、ひとえに「県」や「市町村」、「国保組合」の皆様方のご支援の賜物であり、改めまして心から感謝申し上げます。
- ・さて、国民健康保険は、本格的な少子高齢化の進展や就業構造の変化などによる加入者の減少をはじめ、医療費の増加など厳しい財政状況に直面しております。一方では、政府が進める医療 DX につきましては、当連合会に協力が求められており、医療保険分野などのデジタル化を推進するためには、一時的に多くの費用が見込まれます。保険者においては、より厳しい財政運営となることを踏まえ、当連合会といたしましては、国への財政支援の要望をはじめ経費節減及び業務効率化に努めて参ります。
- ・また、診療報酬等の審査の充実や市町村が行う保健事業への一層の支援など、引き続き、役職員一丸となりサービスの維持・向上を図って参りますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- ・それでは、本日の附議内容について申し上げます。

- ・本日、皆様にご協議いただくのは、議決事項2件であります。主な内容は、令和4年度の事業報告及び決算であります。
- ・なお、この役員会に先立ち、今月5日には都留市の堀内市長様、富士河口湖町の渡辺町長様、税理士の小泉様に監査を実施していただき、財務処理など概ね適切に執行されているとの確認をいただいたところでございます。
- ・この後、事務局から説明させていただきますので、慎重なご審議を賜りますようお願い申し上げます。私からの挨拶とさせていただきます。それでは、お願いいたしますと挨拶があった。

(3) 本会規約第29条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第34条第2項の規定により、理事2名（望月（智）理事、小林理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第1号 通常総会の招集について
- ・議第2号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第1号
議第1号について、事務局から提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第2号
議第2号について、案件数が多いため、分割して事務局から提案説明があり、監事より事業執行状況並びに各会計決算について監査報告を行い、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和5年7月13日

議 長 塩 澤 浩

議事録署名理事 望 月 智

議事録署名理事 小 林 茂 澄